



メールマガジン「ユニバーサルひょうご通信」第156号  
発行:兵庫県ユニバーサル推進課 令和5年9月5日



【今月のピックアップ!】

- ① 「ユニバーサルな福島県産品応援キャンペーン」が始まりました
- ② ひょうごユニバーサル社会づくり賞受賞者が決定しました
- ③ 「みんなの声かけ運動応援協定」を11団体と締結しました

【手話カフェ】

- ④ イヤホン? いいえ、補聴器です

【イベント・募集】

- ⑤ **+NÜKÜMORİ** (プラスぬくもり)マルシェを開催します!
- ⑥ 障害者芸術作品巡回展のお知らせ
- ⑦ 「兵庫県障害者アートギャラリー」の催し
- ⑧ 神経難病の方の日常生活支援を考えるセミナーのご案内
- ⑨ 視覚障害者スマイルサポート講習会の参加者募集

【お知らせ】

- ⑩ 「障害者スポーツ応援協定」のお願い
- ⑪ パラスポーツ交流会・パラスポーツ体験会の開催



---

① 「ユニバーサルな福島県産品応援キャンペーン」が始まりました

---

県では、福島県産品の風評被害対策として、障害福祉作業所等の協力を得て福島県産の水産物等を活用した以下の事業を展開しています。

◇開催中

【県庁ドリームカフェ】

障害者の自立支援、社会参加促進を支援している同カフェにおいて、福島県水産品 応援メニュー第1弾として、「福島県と兵庫県を結ぶ お<sup>むすび</sup>結美定食」を提供しています。

と き 9月1日(金)～

※月～金曜:11時30分～、16時30分ラストオーダー

ところ 県庁2号館1F「ドリームカフェ」

(神戸市中央区下山手通5丁目 10-1)

内 容 「福島県と兵庫県を結ぶ お<sup>むすび</sup>結美定食」

(おむすび、いかにんじん、漬物、芋煮(汁物))

・価格:700円(税込み)

・1日限定 20 食

※ 福島県水産物を活用した新メニューや、カフェ内での福島県産品販売会の実施についても今後検討します。

---

② ひょうごユニバーサル社会づくり賞受賞者が決定しました

---

県は、年齢、性別、障害の有無、文化等の違いに関わりなく、全ての方が地域社会の一員として尊重され、互いに支え合い、一人ひとりが持てる力を発揮して活動することができる「ユニバーサル社会」を、皆さまと一緒に実現することを目指しています。

そして毎年、ユニバーサル社会づくりに向けた個人・団体・企業の率先した活動を「ひょうごユニバーサル社会づくり賞」として、顕彰しています。

令和5年度は、7月21日(金曜日)に、兵庫県公館にて「令和5年度ひょうごユニバーサル社会づくり賞贈呈式」を開催し、様々な分野でユニバーサル社会の実現に向けた活動をされている受賞者の皆さまに感謝の意を伝え、表彰状と副賞を贈らせていただきました。

#### ■知事賞

【個人】大隅 順子さん

「成人スペシャルニーズの方々への生きがい支援・居場所支援・サポーター養成支援」

【団体】一般社団法人 enGrab

「中高生のための居場所づくり事業」

【企業】株式会社パイクとそら

「笑顔のあげパンプロジェクト」

#### ■県議会議長賞

【個人】桐村 裕一さん

「障がいを抱える子や保護者及び支援者や先生への包括的な支援」

【団体】兵庫県立阪神特別支援学校 分教室

「ほっこりやさしくなれる喫茶店 TARO COFFEE」

【企業】株式会社がまかつ

「トイレ移乗補助・排泄動作支援機器の開発・製品化」

#### ■ユニバーサル社会づくりひょうご推進会議会長賞

【団体】兵庫県立尼崎小田高等学校 看護医療・健康類型

「高齢者の見守り・支え合い活動」

【団体】認知症の人と家族の会 兵庫県支部

「ピアサポート活動を中心とした認知症の人も安心して暮らせる社会づくり」

#### ■審査員特別賞

【団体】障がいのある人の自助と支援の会 『グループかけはし』

「障がいのある人が地域住民とともに出会い交流できる場としての居場所づくり」

---

### ③ 「みんなの声かけ運動応援協定」を11団体と締結しました

---

県は、まちなかで困っている人に声をかけて助け合う「みんなの声かけ運動」を推進しています。

この運動を発展させるため、毎年、県と団体・学校・企業等が連携し、地域における運動の普及を推進する「みんなの声かけ運動応援協定」を締結しています。

今年度は7月21日(金曜日)、兵庫県公館にて締結式を行いました。(※ひょうごユニバーサル社会づくり賞贈呈式と同時開催)

令和5年度は、「SDGs 体験型地域プログラム(ひょうごフィールドパビリオン)」の実施主体の団体等と協定を結びました。

#### ■ 応援協定締結団体(計11団体)※敬称略

- ・いえしまコンシェルジュ 株式会社
- ・道の駅あまるべ
- ・一般社団法人 家島観光事業組合
- ・丹波立杭陶磁器協同組合
- ・NPO 法人姫路 タウンマネージメント協会
- ・一般社団法人 朝来市観光協会
- ・家庭薬膳料理教室 大恵
- ・有限会社 玉木新雌
- ・香美町小代観光協会
- ・株式会社 みたて
- ・一般社団法人 あまがさき観光局

---

### ④ 【手話カフェ】 イヤホン? いいえ、補聴器です

---

聞こえを補うために補聴器をつける方が増えています。

補聴器にはいくつかの型がありますが、よく使われているのは耳の後ろに本体をひっかける「耳かけ型補聴器」と外耳道に入れる「耳あな型補聴器」です。

最近の補聴器は性能がよく、小型化が進んでいます。また、つける人の好みや抵抗感に配慮して、いくつかの色を選べるものもあります。

耳かけ型は本体からチューブで耳の穴に入れる部分、「イヤモード」につながっています。イヤモードはその人の耳で型を取ってぴったりと合うように作られています。

また、耳あな型はイヤモードのように作った耳栓に本体を埋め込むような形で作られ、これもその人の耳にぴったりと合うようになっています。

いずれも、その人の聞き取りにくさを補うために最良の調整が行われていて、使っている人にとってはとても大切な機器です。

ところが、補聴器がどんな形でどのような働きをしているか、あまり知られていないためか、思いがけない誤解を受けることがあるそうです。

たとえば、手続きのために役所や警察の窓口に行ったり、街角で道を尋ねられたりしたときに、相手の方から、「話をしている間は音楽を聴くのをやめてほしい」とか、「イヤホンをつけたままで失礼ではないか」というようなことを言われたことがあるというお話を聞きました。

また、先天性の聴覚障害で子どもが補聴器をつけていたら、それを見た人からイヤホンと間違えられ、「小さな子どもに大きな音を聞かせたらいけない。」と注意されたことがあるというお母さんもいました。

皆さん、思いがけないことを言われて、とてもびっくりし、悲しい気持ちになったそうです。

聞こえにくく、コミュニケーションのために、必要があつて補聴器をつけている人がいることを、ぜひ、知ってください。

この頃は音楽、動画、語学など、さまざまな目的でイヤホンをつけている方がとても多いので、耳につけているものはすべてイヤホンに見えてしまうのかもしれないね。一度、「補聴器」と検索していただき、どんな形や性能を持ったものがあるのか、ご覧になってみてください。

兵庫県設置通訳者

■「手話カフェ総集編」もぜひどうぞ！

[https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf10/universal/shuwa\\_cafe1.html](https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf10/universal/shuwa_cafe1.html)

---

⑤ **+NÜKÜMORİ** (プラスぬくもり)マルシェを開催します！

---

障害福祉サービス事業所で作られたお菓子や小物等の販売を促進するため、県内各地の約40箇所において、販売会を開催します。

9月3日(日)『ノエビスタジアム神戸』でキックオフ！

『ひまわりの丘公園』や『大丸神戸店』での初出店をはじめ、10月以降もスポーツの試合会場や商業施設、公園のイベントなど、来年2月末まで県内各地で開催します。

☆今後決定した販売会は、下記の兵庫県ホームページで順次掲載していきます。(※ 福島県産品の風評被害対策として、福島県産品を活用した商品の販売も検討します。)

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf10/shuroushien/nukumorimarushe.html>

---

⑥ 障害者芸術作品巡回展のお知らせ

---

兵庫県では、障害のある方の芸術作品をより多くの方々に知っていただく機会をつくろうと、県障害者芸術・文化祭の入賞作品や、地域の障害福祉事業所等で制作された作品の展覧会を県内10カ所で開催しています。

9月10日(日)までは芦屋市の木口記念会館において、障害者芸術・文化祭の入賞作品に加え、放課後等デイサービスあおぼさんの作品を展示しています。

季節を感じるかわいらしい作品がたくさん並んでいます。涼しい館内でゆっくり鑑賞をお楽しみください。

◇開催中

【阪神南】

と き 8月22日(火)～9月10日(日) ※月曜日休館

9時30分～17時まで

ところ 木口記念会館(芦屋市呉川町14-10)

◇今後の開催予定

【北播磨】

と き 9月29日(金)～10月2日(月) 10時～17時まで  
(9/29(金)は12時から 10/2(月)は15時まで)

ところ イオンモール加西北条(加西市北条町北 308 番地の1)

【但馬】

と き 10月14日(土)～10月15日(日)

ところ 芸術文化観光専門職大学(豊岡市山王町 7-52)

■お問合せ

ひょうご障害者芸術文化活動支援センター

(兵庫県ユニバーサル推進課内)

TEL 078-362-4090

FAX 078-362-9040

Mail [universal@pref.hyogo.lg.jp](mailto:universal@pref.hyogo.lg.jp)

---

⑦「兵庫県障害者アートギャラリー」の催し

---

神戸市灘区の県立美術館王子分館「原田の森ギャラリー」内にある「兵庫県障害者アートギャラリー」では、9月29日(金)まで「かがやき神戸 ひだまりレインボー展覧会」を開催しています。やさしいタッチの絵、力強い書、ユニークな立体作品など、多彩な作品が展示されています。

障害のある方々が、様々な表現手段を使い、自由な発想で描いた作品をどうぞご鑑賞ください。

◇「かがやき神戸 ひだまりレインボー展覧会」

と き 開催中～9月29日(金) 10時～18時まで

※最終日は午後 12 時閉場

ところ 兵庫県立美術館王子分館 原田の森ギャラリー本館1階  
(神戸市灘区原田通 3-8-30)

<https://hyogo-arts.or.jp/harada/exhibition/#2438>

■お問合せ

ひょうご障害者芸術文化活動支援センター  
(兵庫県ユニバーサル推進課内)

TEL 078-362-4090

FAX 078-362-9040

Mail [universal@pref.hyogo.lg.jp](mailto:universal@pref.hyogo.lg.jp)

---

⑧ 神経難病の方の日常生活支援を考えるセミナーのご案内

---

神経難病における治療研究の最前線に焦点をあて、各種相談や交流を通して日常生活支援を考えるセミナーです。

パーキンソン病をはじめとする神経難病の方、ご家族、患者団体、その他関係者など、どなたでもご参加いただけます。

- ・日 時 9月21日(木)14時50分～17時  
(受付14時～)
- ・場 所 兵庫県立西播磨総合リハビリテーションセンター  
研修交流センター1階 交流ホール
- ・定 員 集合型60名(先着順)
- ・申 込 メールまたは、FAX(9月13日(水)締め切り)  
(定員になり次第、締め切ります)
- ・参加費 無 料

■申込・お問い合わせ先

社会福祉法人 兵庫県社会福祉事業団  
西播磨総合リハビリテーションセンター  
TEL0791-58-1050/FAX0791-58-1070  
[hrn.complaza@gmail.com](mailto:hrn.complaza@gmail.com)

※当センターのHPから申込書はダウンロードができます。

[URL:http://www.hwc.or.jp/nishiharima/seminar\\_exchange/seminar/](http://www.hwc.or.jp/nishiharima/seminar_exchange/seminar/)



---

## ⑨ 視覚障害者スマイルサポート講習会の参加者募集

---

眼の会から「視覚障害者スマイルサポート講習会」のお知らせです。視覚障害者の方は安全な誘導のされ方、支援者の方は安全な誘導方法を学ぶ講習会です。

当事者の方・ご家族・友人・医療・福祉・介護・行政等の従事者の方、ボランティアや同行援護従事者の方など、関心を持っていただける方のご参加をお待ちしています。

### ■講習会

- ・日 時 10月15日(日)10時～15時30分  
(受付9時30分～)
- ・会 場 神戸市立東部在宅障害者福祉センター  
2階多目的ホール
- ・定 員 30名(要申込・先着順)(10月8日(日)締め切り)  
(定員になり次第、締め切ります)
- ・参加費 無 料
- ・講 師 山口規子さん(歩行訓練士)  
 淵上正寛さん(歩行訓練士)

### ■申込・お問い合わせ先

眼の会:担当 榊原(さかきばら)さん  
TEL/FAX:078-921-5489(神戸真鍮道治療室内)  
Eメール:[bugpw104@hi-net.zaq.ne.jp](mailto:bugpw104@hi-net.zaq.ne.jp)

氏名、連絡先(携帯電話番号・メールアドレス)を記載のうえ、できればメールでお申込みください。

---

## ⑩ 「障害者スポーツ応援協定」のお願い

---

兵庫県全体で障害者スポーツを支援する枠組づくりのため、

障害者スポーツに多様な支援を行う大学・企業・団体等と(公財)兵庫県障害者スポーツ協会との間で、「障害者スポーツ応援協定」を締結しています。今後、県や協会の事業推進にあたって、協定締結団体等から提案を受ける等、これまで以上に積極的な連携を図っていくこととします。

現在89の団体等と締結しており、随時募集しています。

【協定締結団体の活動内容】

- (1) 練習場所の提供や合同練習会の開催、技術指導等のボランティア活動
- (2) 障害者スポーツ大会等の開催運営に係るボランティア活動
- (3) 障害者スポーツ用具の提供や競技パートナー活動等の支援
- (4) 障害者スポーツに関する普及啓発活動
- (5) その他障害者スポーツの振興及び障害者スポーツの発展を通じた地域振興に資する活動
- (6) 障害者スポーツ支援自動販売機の設置協力

■お問合せ

兵庫県障害者スポーツ協会  
(兵庫県ユニバーサル推進課内)  
TEL 078-362-3237  
FAX 078-362-9040  
Mail [universal@pref.hyogo.lg.jp](mailto:universal@pref.hyogo.lg.jp)

---

① パラアスリート交流会・パラスポーツ体験会の開催

---

障害や多様性への理解を促進するため、2024年5月開催の世界パラ陸上神戸大会に向けた機運醸成の一環として、次代を担う子どもたちを主対象に、パラアスリートとの交流会・パラスポーツ体験会を県内5箇所で開催します。

- ・主催 兵庫県、兵庫県障害者スポーツ協会
- ・協力 神戸市
- ・参加者 施設近隣の特別支援学校、小中学校生徒の参加を予定
- ・日程 9月11日(月)～(5回の開催を予定)

◇ 第1回詳細

- ・日時 9月11日(月)10:00～12:00

※あいおいニッセイ同和損保の協力実施(県障害者スポーツ応援協定締結企業)

- ・場 所 ふれあいスポーツ交流館  
(西播磨総合リハビリテーションセンター内)
- ・参加者 西はりま特別支援学校(中等部、高等部) 約 120 名  
兵庫県立大学附属中学校1年生 約 70名  
播磨高原東中学校全学年 約 30名  
計220名
- ・内 容 パラスリート交流会・パラスポーツ体験会  
講師(所属:あいおいニッセイ同和損保)  
白砂 匠庸 選手、種目:パラ陸上(やり投げ)  
古崎 倫太郎 選手、種目:車いすバスケットボール  
※その他、ボッチャ、フライングディスク、ブランドサッカー、車イスレーサー体験コーナーも設置

◇ 今後の予定

第2回北播(三木市:11月)、第3回丹波(丹波市:12月)、  
第4回淡路(洲本市:2月)、第5回阪神(尼崎市:2~3月)

---

【編集・発行】

イベント情報や、メルマガの配信希望・中止等のご連絡は以下まで  
兵庫県福祉部ユニバーサル推進課

〒650-8567 神戸市中央区下山手通5丁目10番1号

TEL:078(362)4379 FAX:078(362)9040

Mail [universal@pref.hyogo.lg.jp](mailto:universal@pref.hyogo.lg.jp)

---